

今後の文化行政のあり方に関する
県民意識調査報告書

概要版

令和6年1月
三重県

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、今後の文化行政を進めていくうえでの基礎資料とするため、県民の皆さんの文化についての意識や活動等について把握することを目的とする。

2. 調査の内容

- (1) 回答者の属性について
年齢、職業、居住地域
- (2) 文化についての意識や活動について
- (3) 文化的環境について
- (4) 県立の文化施設について
- (5) 三重県の文化について
- (6) 文化・芸術に関する情報の入手について
- (7) 今後の県の文化行政のあり方について
- (8) その他

3. 調査の設計

- (1) 調査地域：三重県内全域
- (2) 調査対象：三重県在住の満 18 歳以上の個人
- (3) 標本数：5,000 人
- (4) 抽出方法：選挙人名簿から無作為抽出法により抽出
- (5) 調査方法：郵送方式および Web 回答方式
- (6) 調査時期：令和 5 年 10 月 13 日（金）～10 月 27 日（金）

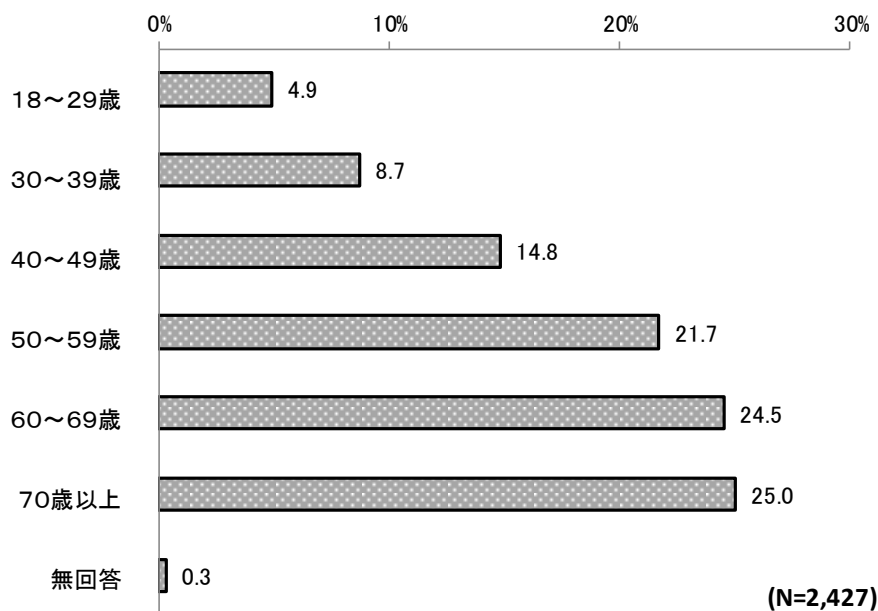
4. 回収の状況

調査手法	配布数	不到着	実質配布数	回収数(内訳)	回収数(全件) (率)
郵送	5,000 人	37 件	4,963 件	1,795 件	2,427 件 (48.9%)
Web				632 件	

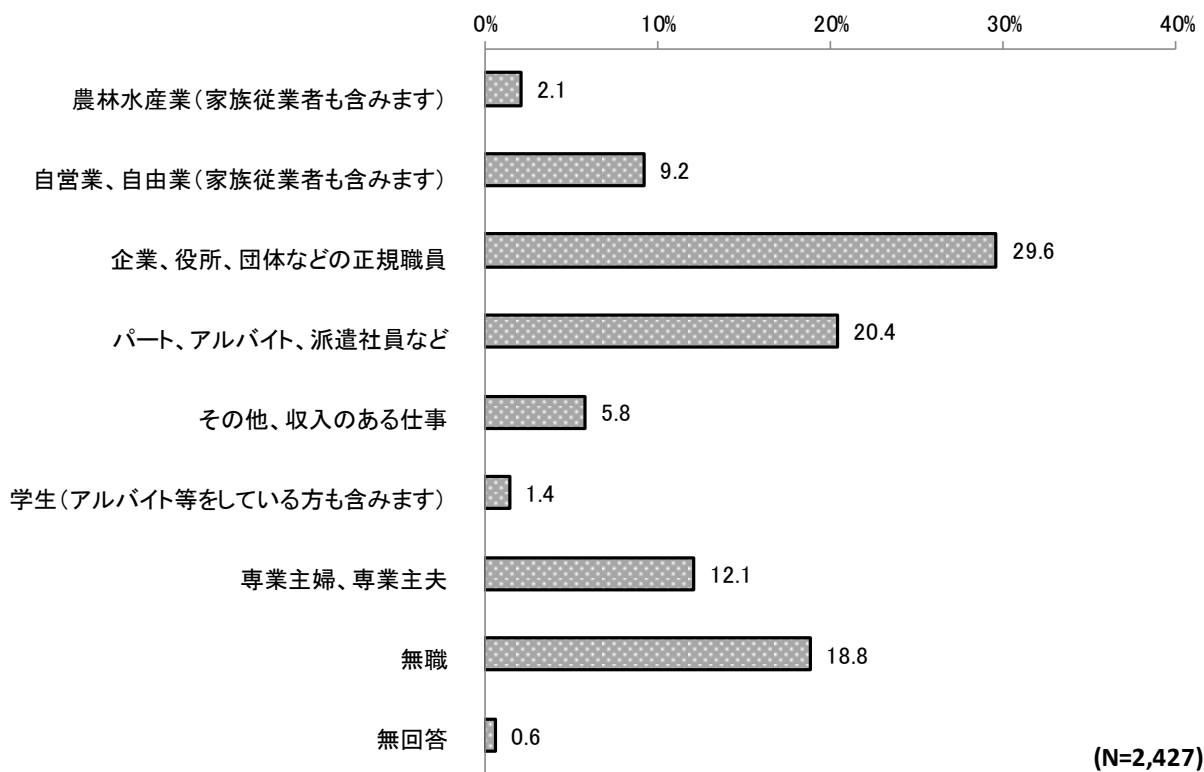
Ⅱ 調査結果の概要

(1) 回答者の属性について

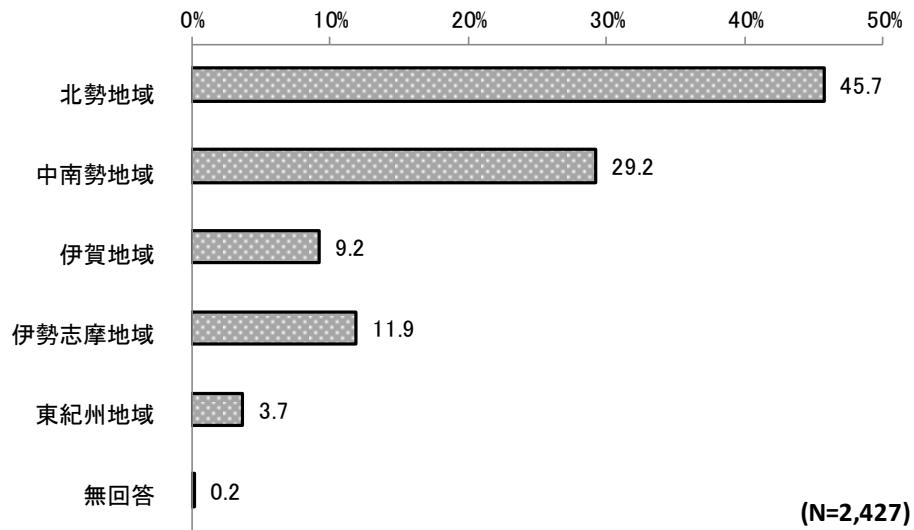
問1 あなたの満年齢は次のうちどれですか。(○は1つ)



問2 あなたの主なご職業は次のうちどれですか。(○は1つ)

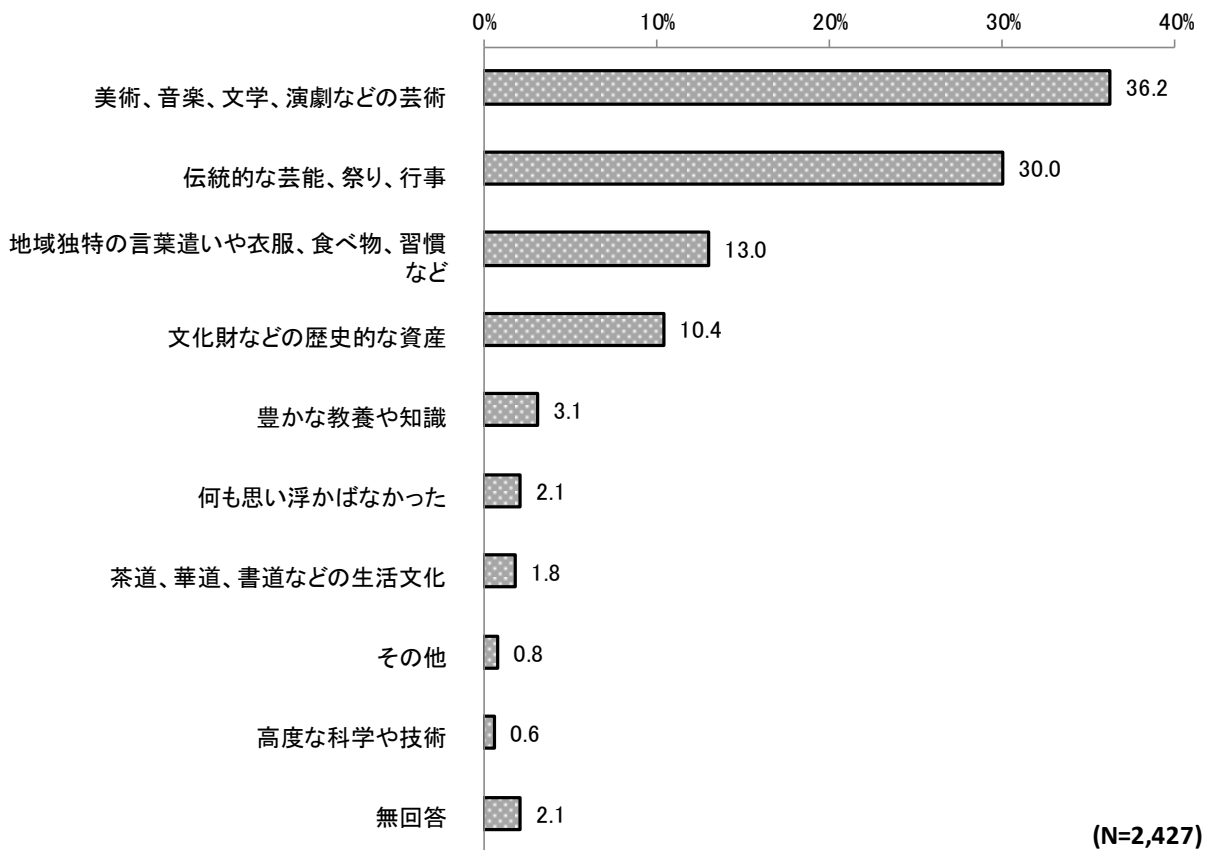


問3 あなたが住んでいる地域は次のうちのどの地域ですか。(〇は1つ)

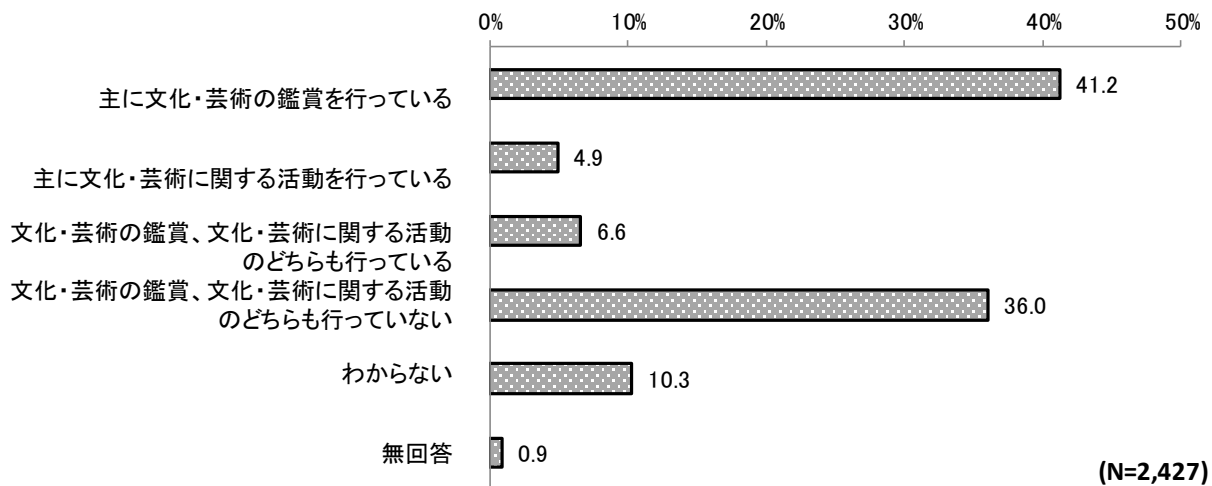


(2) 文化についての意識や活動について

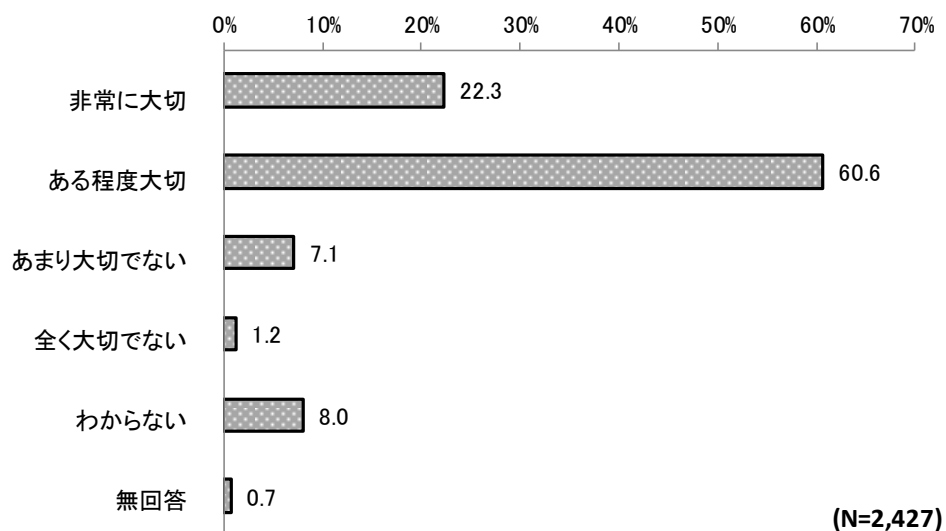
問4 あなたは、「文化」という言葉を聞いて、まず、何を思い浮かべますか。次のうち、思い浮かべたものに最も近いものを選んでください。(〇は1つ)



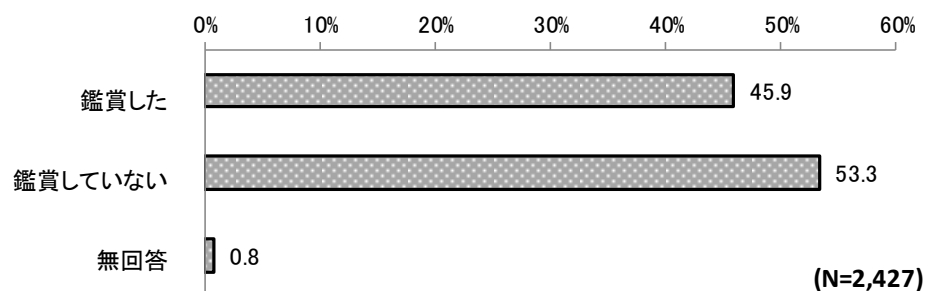
問5 あなたが日常生活で文化・芸術にふれ親しむ方法として、最も近いものは次のうちどれですか。(〇は1つ)



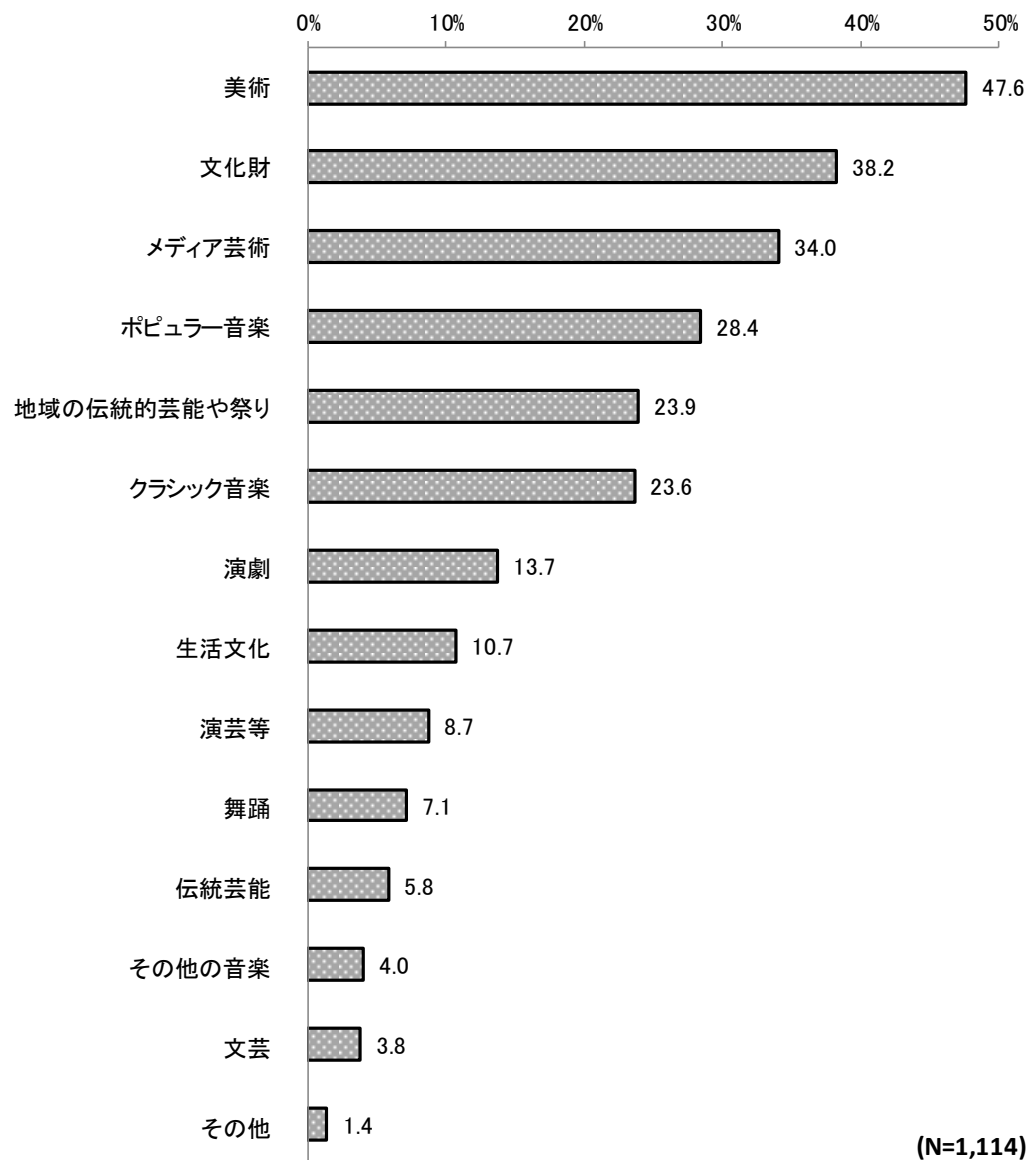
問6 あなたは、日常生活の中で、文化・芸術を鑑賞したり、文化・芸術に関する活動を行ったりすることについて、どのように思いますか。(〇は1つ)



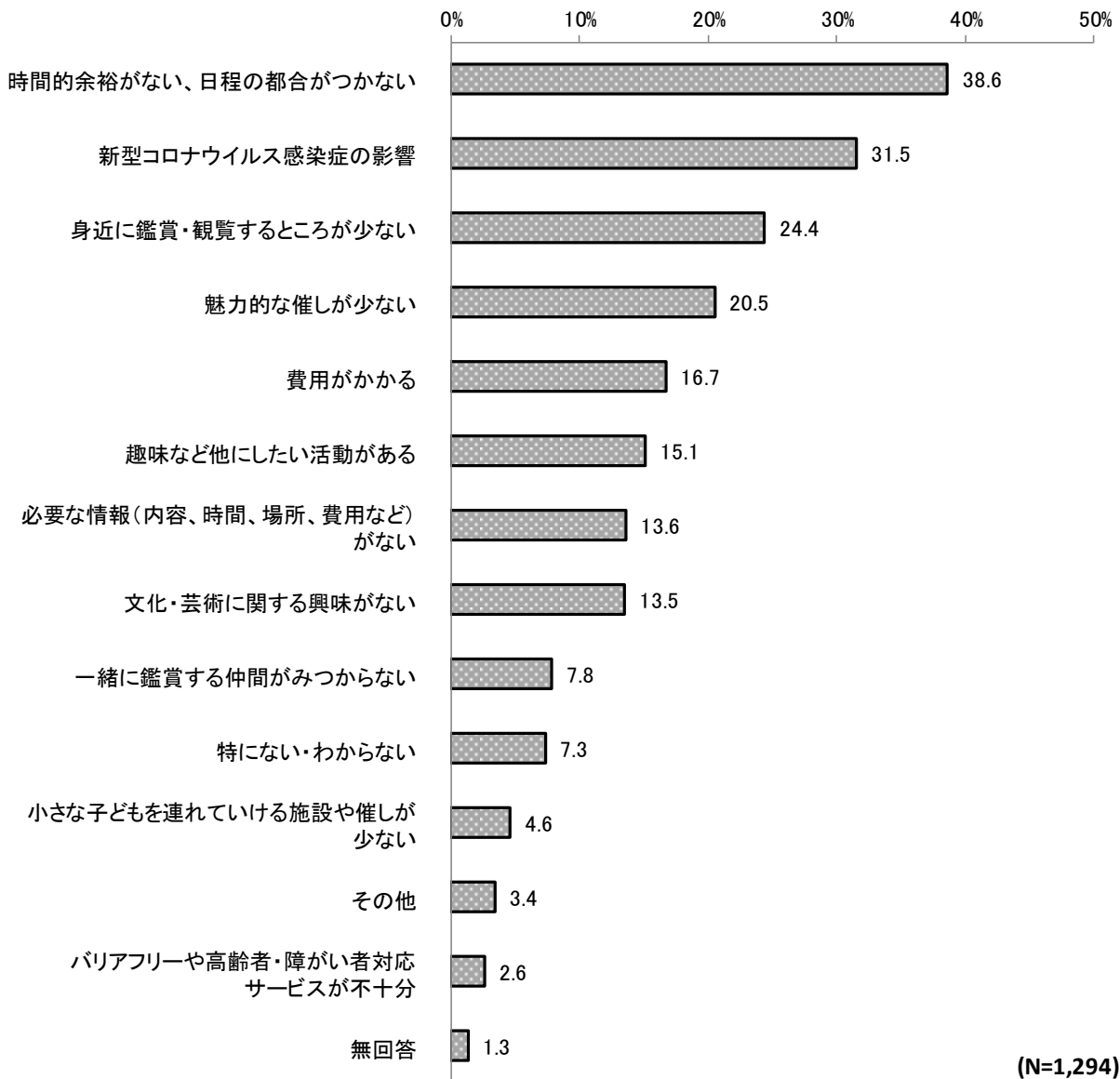
問7 昨年1年間にホールや劇場、美術館や博物館などで、直接鑑賞された文化・芸術はありますか。(〇は1つ)



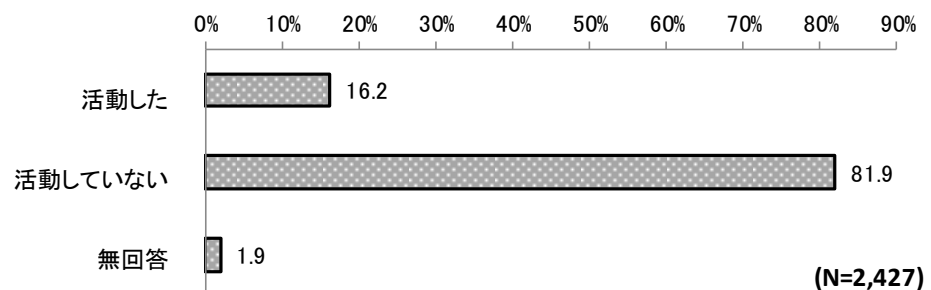
問8 問7で「1. 鑑賞した」と回答された方に伺います。直接鑑賞された文化・芸術の種類は何ですか。
(〇はいくつでも)



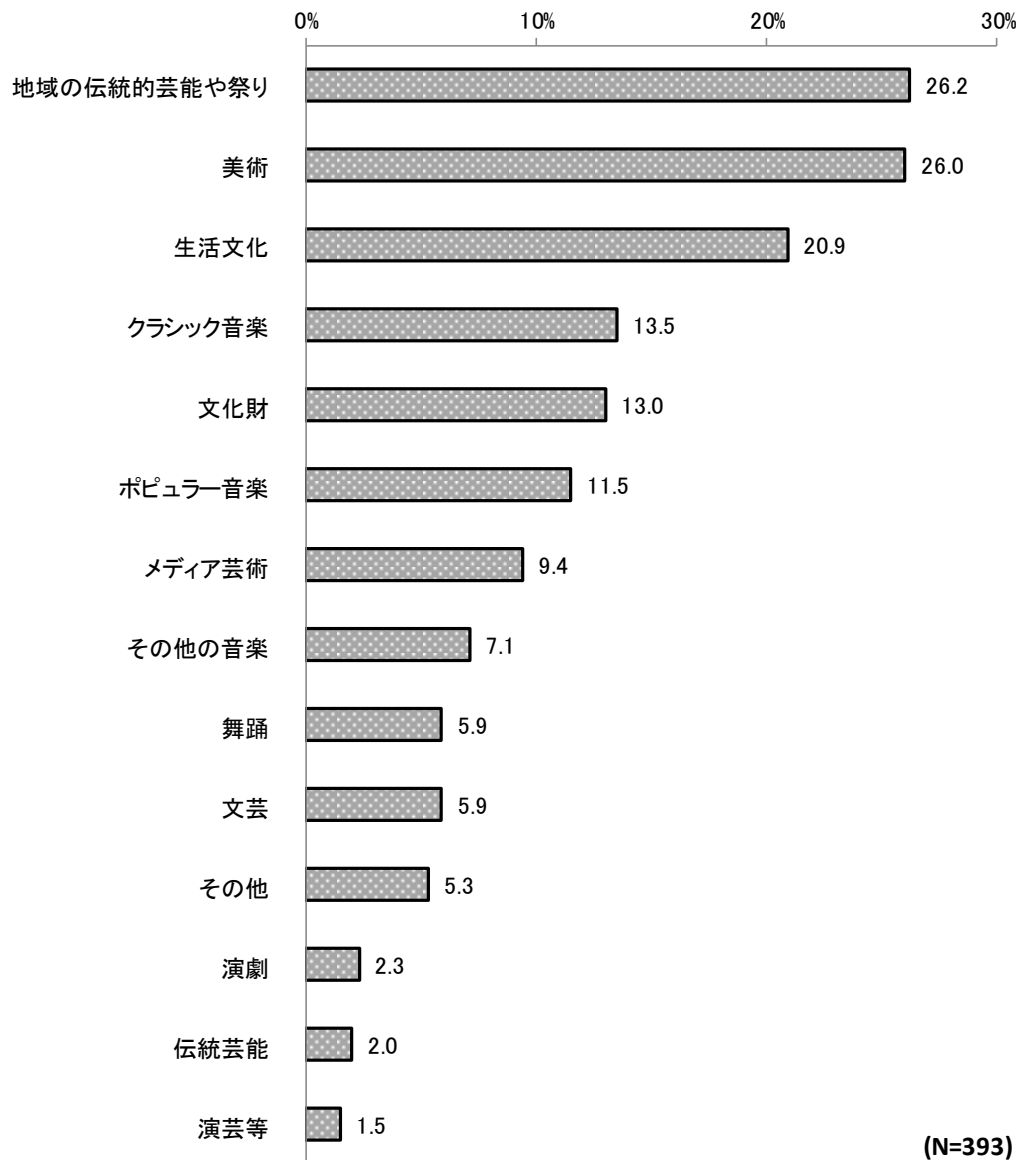
問9 問7で「2. 鑑賞していない」と回答された方に伺います。その主な理由は何ですか。(〇は3つまで)



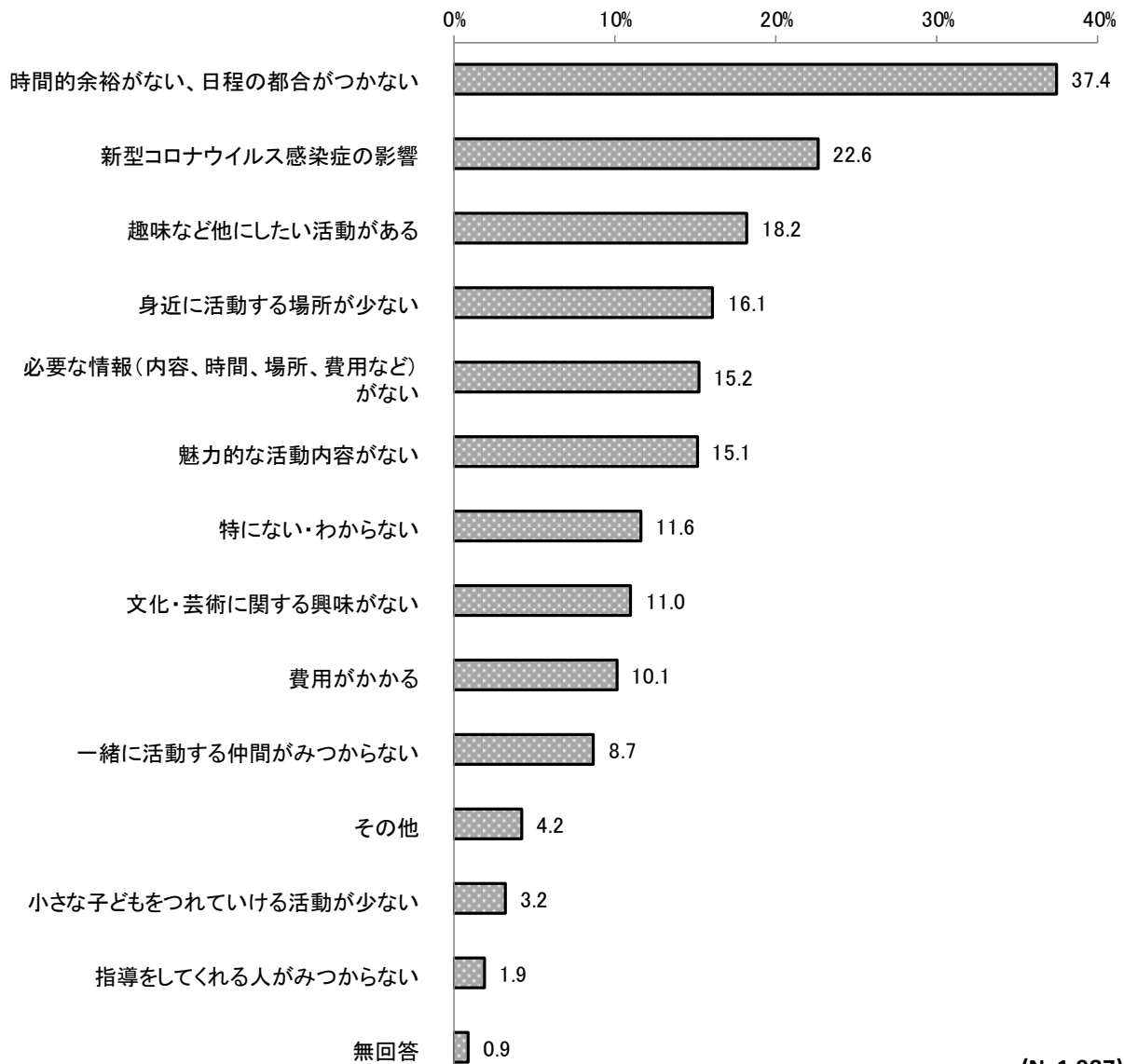
問10 昨年1年間に文化・芸術に関する活動を行いましたか。(〇は1つ)



問11 問10で「1. 活動した」と回答された方に伺います。どのような種類の活動を行いましたか。
(〇はいくつでも)



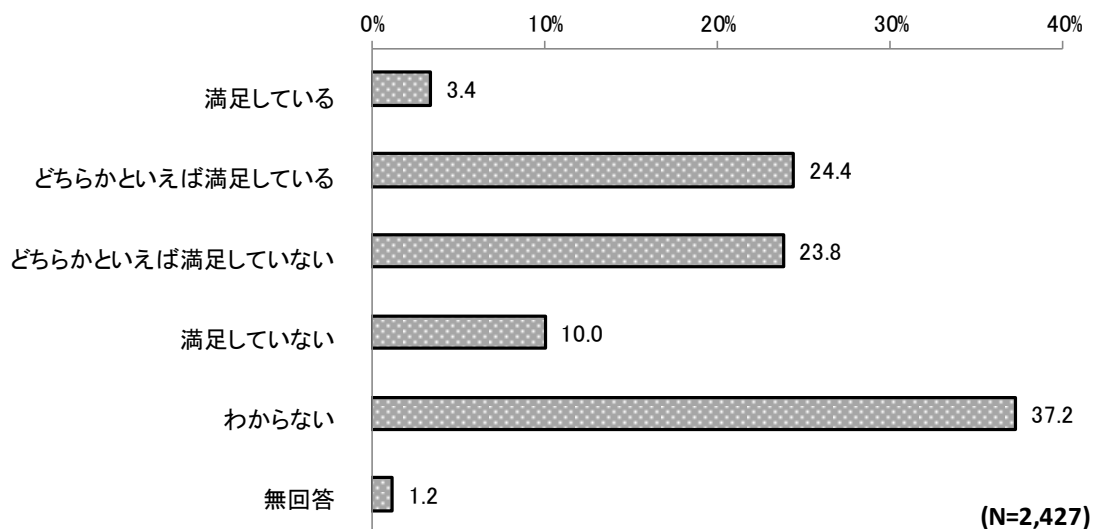
問12 問10で「2. 活動していない」と回答された方に伺います。その主な理由は何ですか。(〇は3つまで)



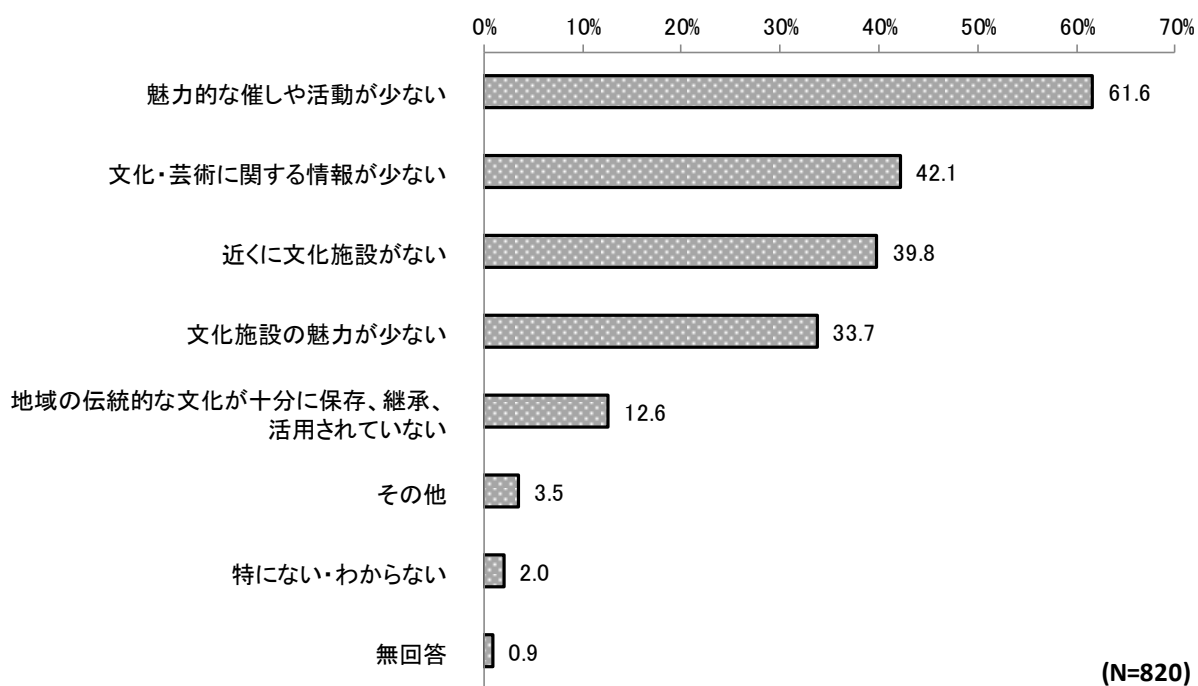
(N=1,987)

(3) 文化的環境について

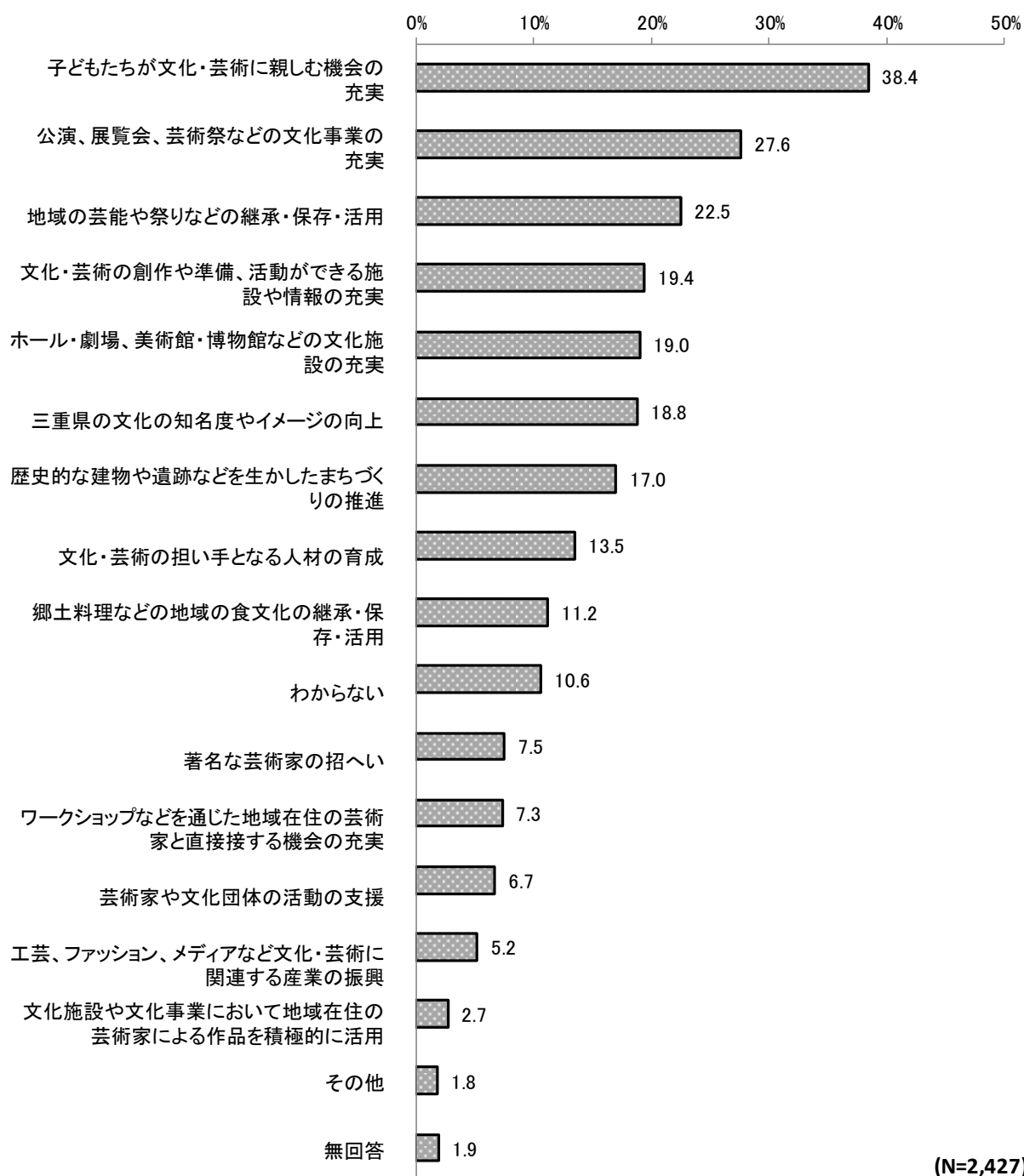
問13 あなたは、三重県の文化的な環境(例えば、文化・芸術を鑑賞する機会、文化・芸術に関する活動をする機会、文化施設の整備状況 など)に満足していますか。(○は1つ)



問14 問13で「3. どちらかといえば満足していない」又は「4. 満足していない」と回答された方に伺います。その主な理由は何ですか。(○は3つまで)

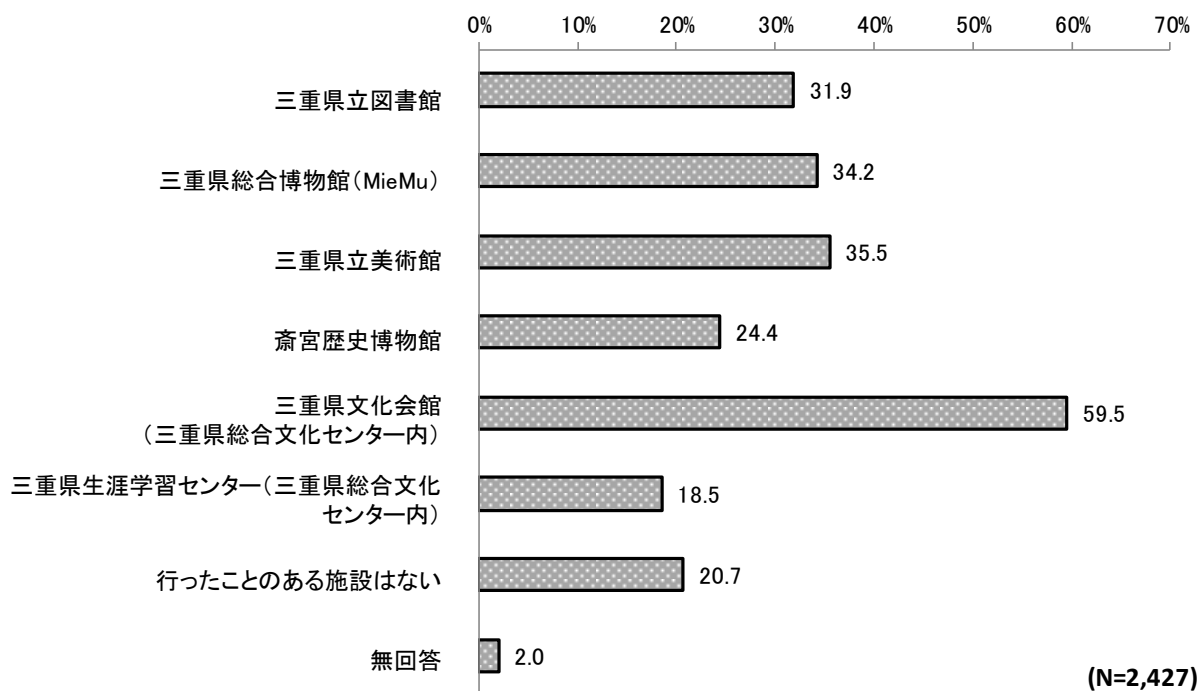


問15 あなたは、三重県の文化的な環境を今よりも充実させるために、何が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

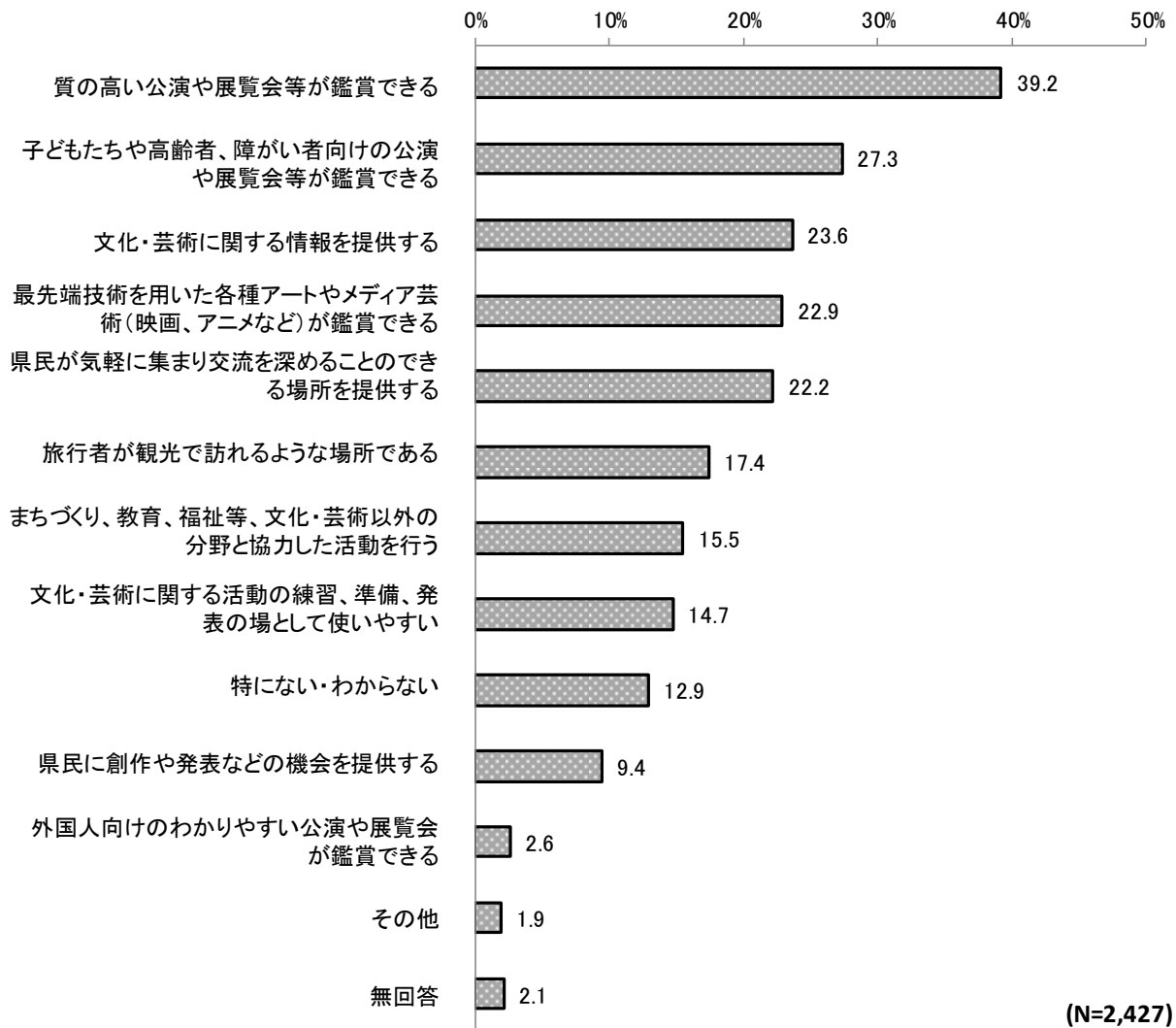


(4) 県立の文化施設について

問16 次の県立の文化施設のうち、あなたがこれまでに行ったことのある施設を選んでください。
(〇はいくつでも)

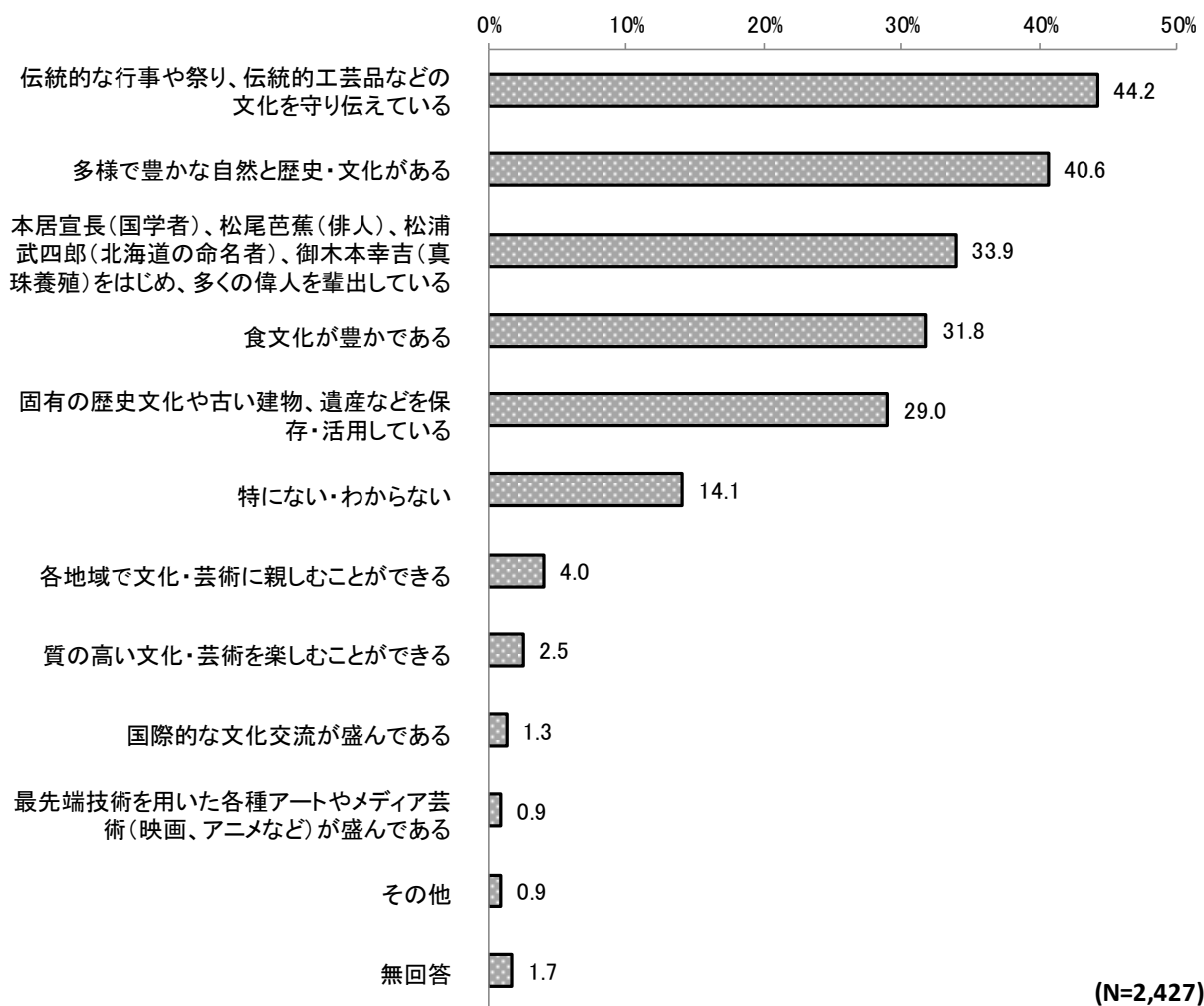


問17 あなたが今後、県立の文化施設に期待することは何ですか。(〇は3つまで)

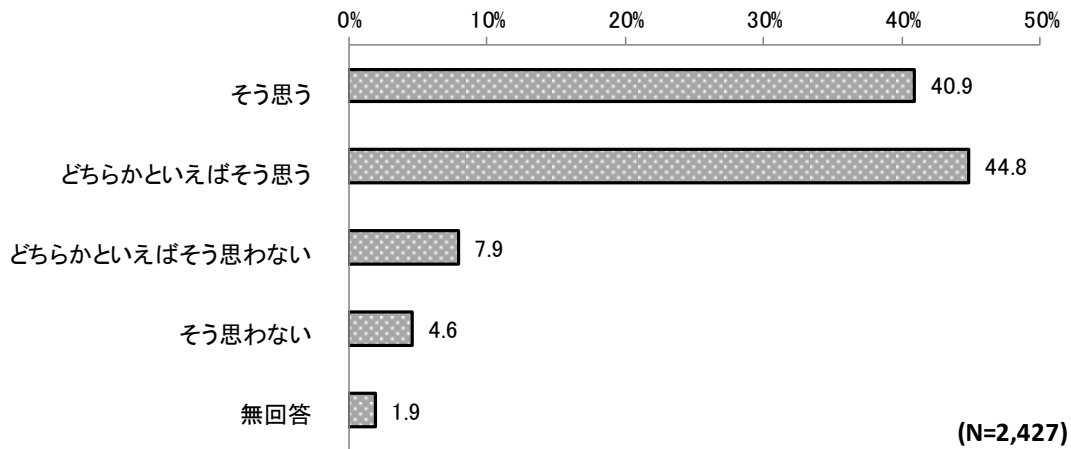


(5) 三重県の文化について

問18 あなたが三重県の文化の特徴だと思うものはどれですか。(〇は3つまで)

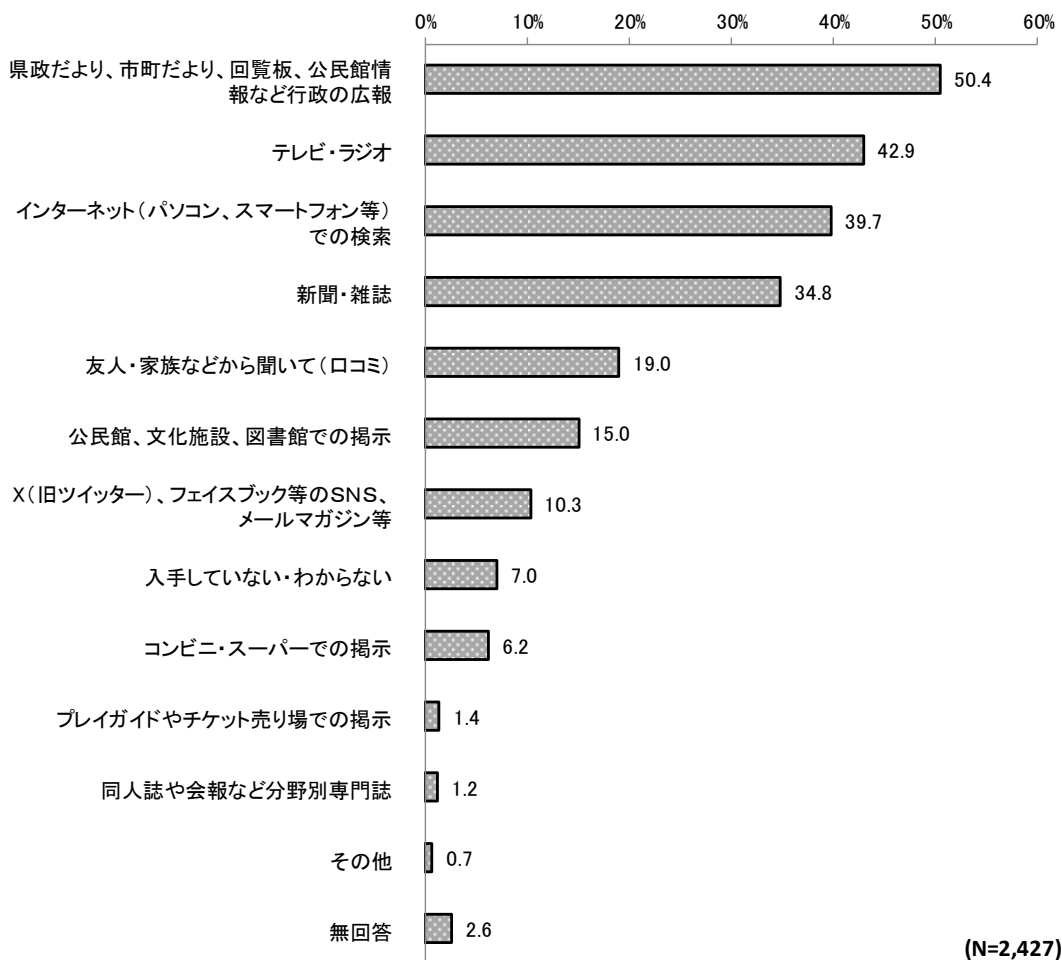


問19 あなたは、三重県にある全国的あるいは国際的に誇ることができる歴史的資産等について、愛着を感じることができると思いますか。(〇は1つ)

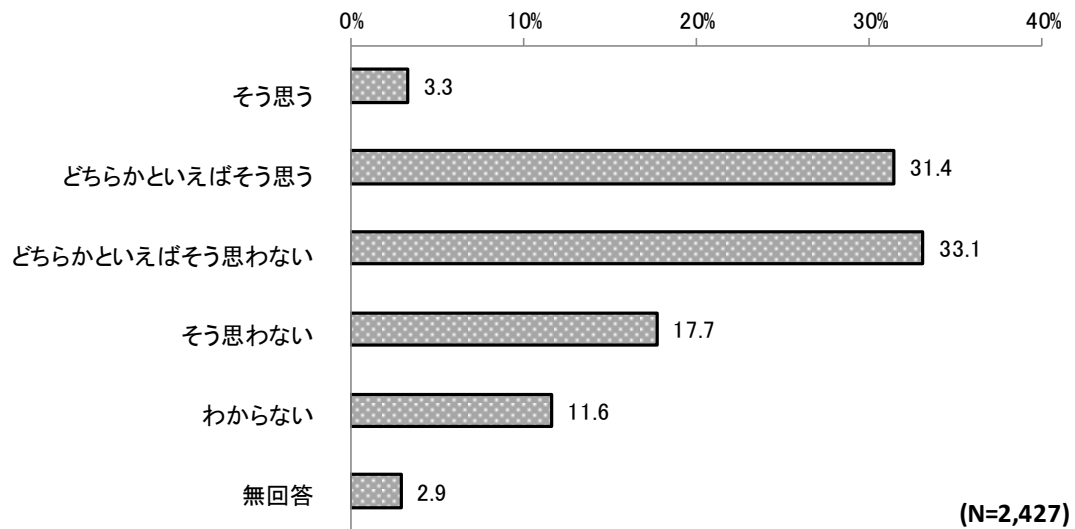


(6) 文化・芸術に関する情報の入手について

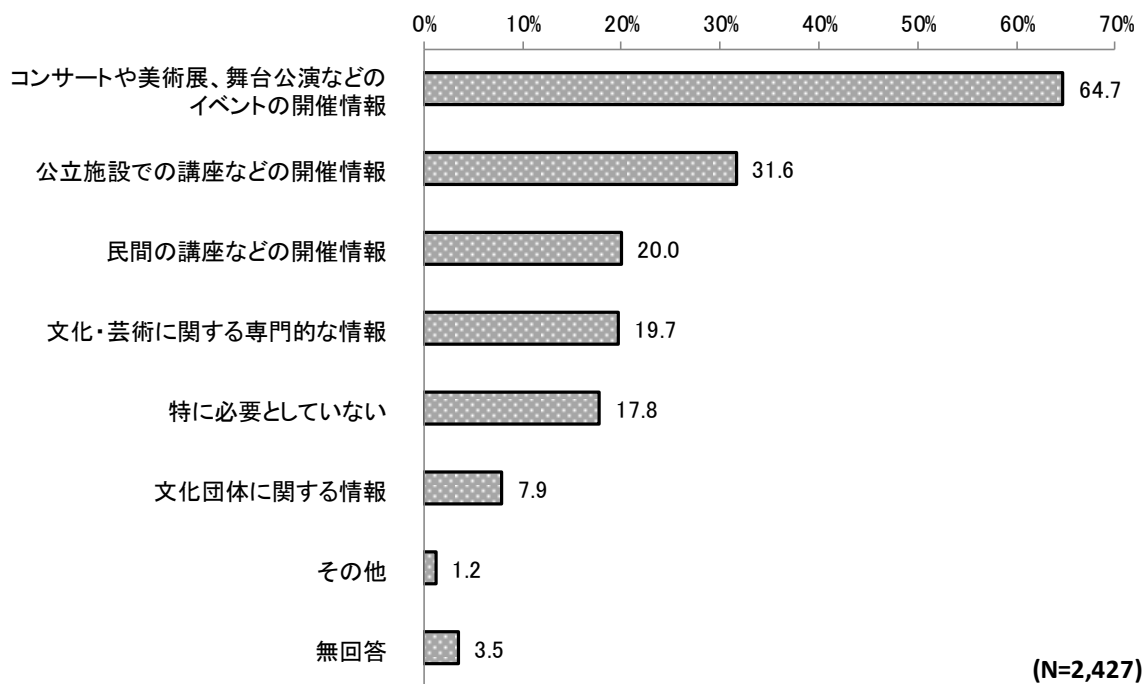
問20 あなたは、文化・芸術の鑑賞や活動への参加に関する情報をどのようなものから入手していますか。(〇は3つまで)



問21 あなたは、必要な文化・芸術の鑑賞や活動への参加に関する情報を十分に入手できていると思いますか。(○は1つ)

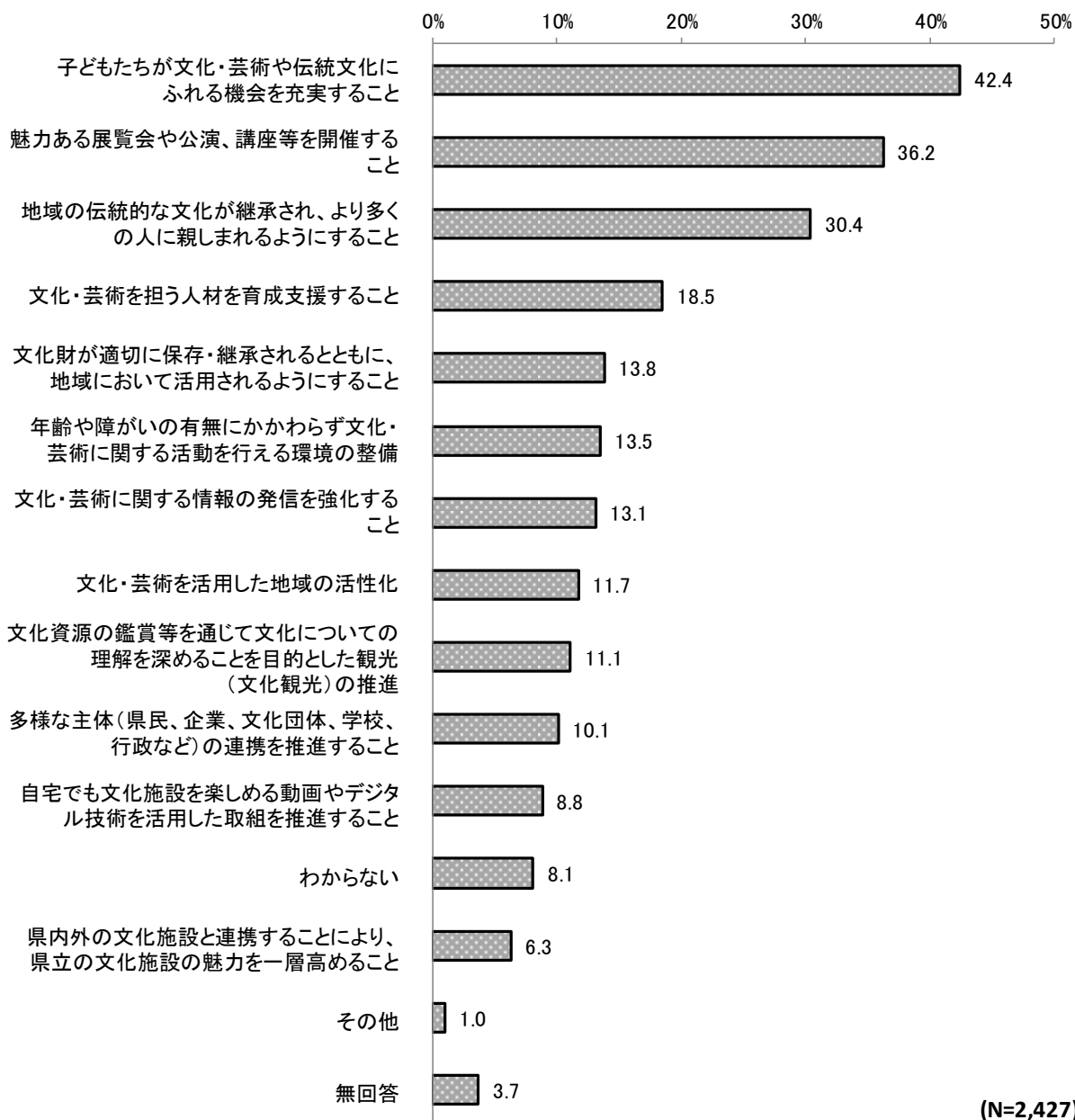


問22 あなたが必要としている文化・芸術に関する情報はどのようなものですか。(○はいくつでも)

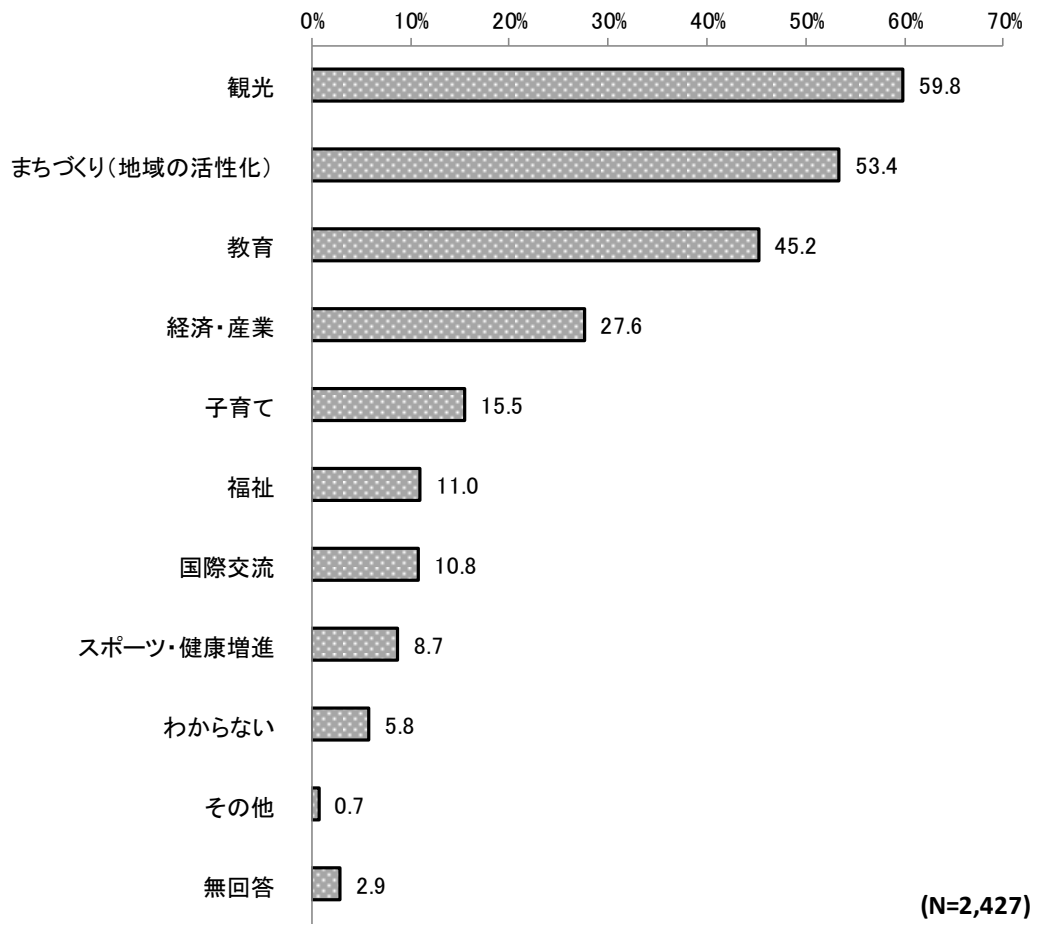


(7) 今後の県の文化行政のあり方について

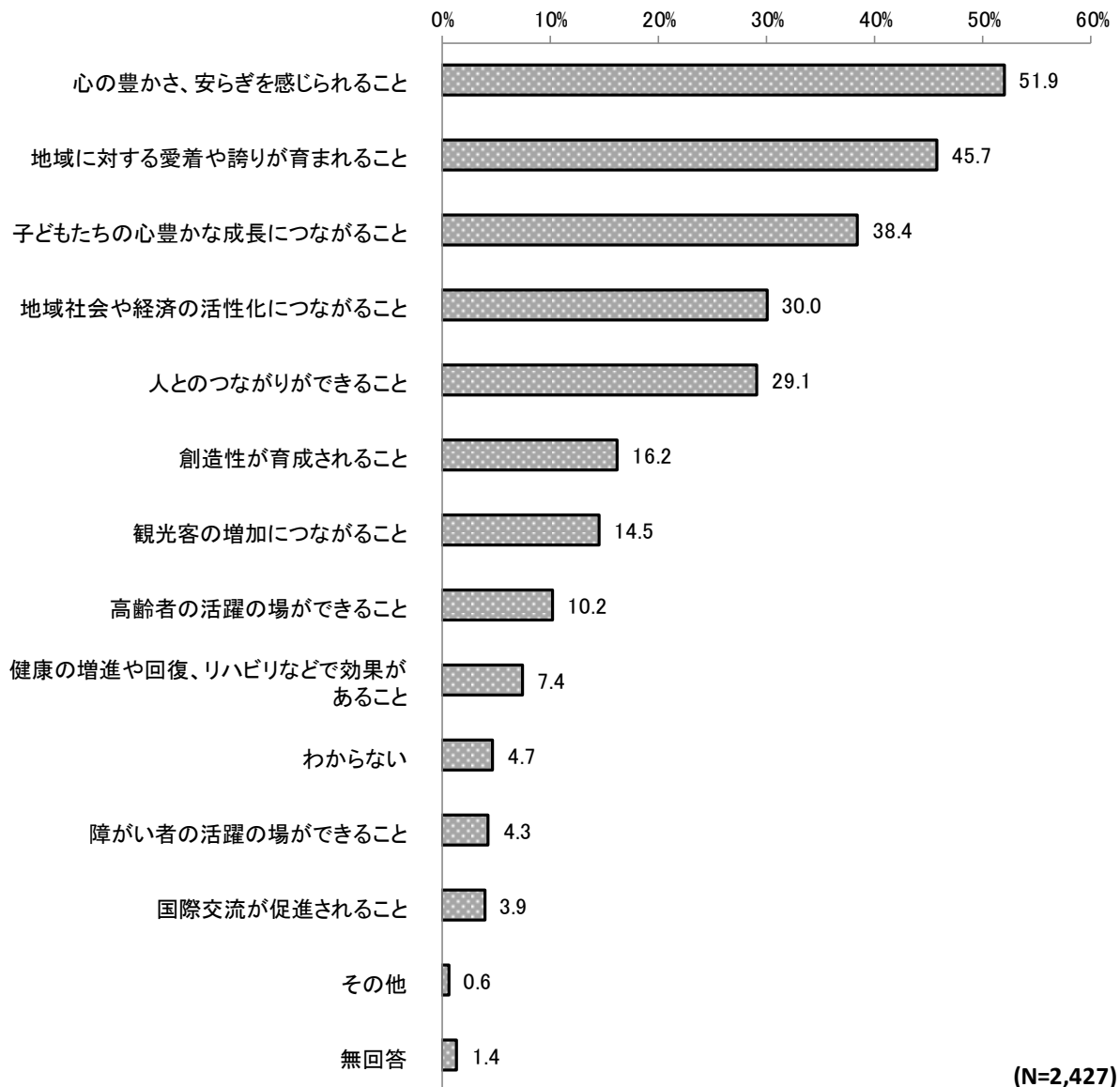
問23 県は今後どのような文化振興施策に力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)



問24 あなたは、文化・芸術をどのような分野に生かしたら良いと思いますか。(〇は3つまで)



問25 文化の振興が図られることによりもたらされる効果として、あなたが期待するものは次のうちどれですか。(〇は3つまで)



(8) その他

問26 本県の文化の振興について、ご意見があれば、自由に記入してください。

※当該設問には 376 件の意見が寄せられたが、紙面の都合上、全ての意見を掲載することはできないため、以下に意見の一部を抜粋して記載する。

<文化政策全般について>

- どの地域に住んでいても、等しく情報が受け取れたり、体験できたり、活動できるようにしてもらえたらと思います。
- 高齢者や障害者、介護者など、ハンディのある方々にも、優しい取り組みも、今後とも、たくさんされていけるとさらに利用が高まると思う。
- 地域の文化、芸術を子ども達に体験させる場を増やして住んでいる地域に愛着、誇りを持ってもらいたいです。愛着、誇りは大人になった時に必ず心の支えになります。
- 都市で体感できる「文化」を三重県でも再現しようとしても、費用がかかり過ぎ、また対抗できないと思います。三重県ならではの独自性を活かした「文化」行政を期待致します。
- 文化財をもっと観光産業に生かせると良いのになとずっと思っています。三重県には魅力的な文化財や食文化、祭りなどが多くある一方で、県外・海外での知名度はそう高くないように感じます。貴重な文化を残していくためにも、インターネットを用いた広報活動や、幅広い年齢層を呼び込める観光・体験施設作りを進めていくべきだと思います。
- 文化振興に限らず、何事においても、東紀州地域は他の地域に比べ遅れをとっている印象が強い。東紀州地域にもう少し注力していただけることを希望する。

<文化施設について>

- 人口の多い北部に文化的な施設が多く南部には少ない印象が否めない。
- 県の施設、各市町村の施設共、会館使用料（ホール）が高く、発表の場が少なくなってしまう。会館等は、量は適量であるが、使用料を安価に願います。

<情報発信について>

- 三重県には伝統的な文化も沢山残っているのもっともっとアピールして欲しいです。
- もっとインターネットをつかった情報発信をしてほしい。

<文化活動・文化鑑賞について>

- 県有施設以外でも美術展などを開催してほしい。すでに有名な画家だけでなく、今から有名になっていくような人を取り上げたりなどできないのか。
- 今の文化や歴史は大人向けのものが多すぎる。子供たちはむずかしすぎてあきるものばかり。保育園児でもわかるくらいもっとやわらかくふんわりした事から取り組めば、おのずと興味がある子供は深く知りたいと思うはずです。
- 子どもたちに体験できる場の提供をしてほしいです。学校で伝統工芸の体験、演劇やミュージカルの指導など様々なイベントをして欲しいです。大人になるまでの体験は、子どもたちの視野を広げ、将来を豊かにしてくれると思います。

<その他>

- 昨年県外から引っ越してきたので三重県の文化について深く知っている訳ではありませんが、三重県には沢山の文化や交流がありとても素晴らしいと思います。

今後の文化行政のあり方に関する県民意識調査報告書

概要版

令和6年1月

発行 三重県 環境生活部 文化振興課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

電話：059-224-2176 / F A X：059-224-2408

E-mail：bunka@pref.mie.jp